



公民館運営審議会委員 長澤 花子

昭島市文化協会の推薦を受け、令和4年10月1日より2年間公民館運営審議会委員に任命されました。

「昭島市華道連盟」は昭和39年1月16日、55名で発足、翌17日に発会式をいたしました。私は昭島市に転入と同時に入会し50年になります。初めて参加した華道展の会場は昭和中学校でスノコの置いてある廊下の窓際に展示しました。

以来、何ヶ所かの会場を転々とし昭和57年から公民館の展示が可能となり春の芸術祭（文化協会主催・会員のみ）秋の市民文化祭（一般市民参加）に出品、一度も休んだ記憶がありません。

平成24年、拝島中学校の校長（中島理智）先生より「寺子屋倶楽部」華道体験教室の指導依頼を受け、当時会長であった私と小原流の吉田先生と二人で出来上がったばかりの記念誌「昭島市華道連盟」「50年のあゆみ」を持ってうかがいました。

クラブ活動ではないので年度内7回位でオーストラリアの交換留学生や外国人講師の参加もありました。活かしたお花は校内に飾り保護者や来賓の皆様の心を癒し、なごみの一役になりました。

平成27年度より卒業式には「寺子屋倶楽部」の生徒達が壇上に置かれた一つの大壺に桜、れんぎょう、雪柳等の季節の花を届けあげました。楽しそうにいきいきと花を挿す様子を顧問の先生や他の生徒達も見っていました。5年間で延べ222名の参加がありました。市民文化祭には生徒の参加もあり可愛いお花が並びました。平成29年度より草月流の川島創華先生に引き継がれています。

何も考えず、当然の様に公民館を利用していましたが委員になって毎月の会議や都公連の講習会等に出席して全国でいろいろな取り組みがあり、本市でも多くの方々から公民館の在り方等について真剣に議論されている事も知りました。

私に何か出来るか、今は一人でも多くの方々に公民館を知っていただく事を心掛けています。

公民館運営審議会活動報告

公民館運営審議会は公民館における各種事業を調査・審議することを目的に、毎月第2金曜日の午後6時30分から開催しています。1月と2月の主な内容についてお知らせします。

◇1月12日（金）

最初に能登半島地震の犠牲者の冥福を祈り全員で黙とうを捧げました。その後事務局より、都公連研究大会の課題別集会参加についての説明と、公民館主催講座の報告、これから始まる事業の説明を行いました。

その後新藤会長の授業を受けて公民館の調査をしている学生2名に加わってもらい、自己紹介を行い、2グループに分かれて「若い世代を含めた多くの人々の集いの場となるためには」

というテーマで、グループごとに意見を出し合いました。最後にグループで討議した内容を発表し、若い世代から見た公民館について意見のシェアを行いました。

◇2月9日（金）

館長から、新藤会長の授業で行った学生皆さんの公民館調査のレポート発表を、直接学校に行き聞いたことと感想と報告がありました。また、都公連の研究大会に参加した委員からはその感想や報告を含め、委員全員で公民館に関わるひとことを発表しました。その後3グループに分かれ「自分の所属に関わる事を中心に公民館でできること、また課題となること」について手作りの「ダエントくん」を使用して意見交換を行い、最後にグループごとに発表し、皆で意見のシェアを行いました。

公民館利用者連絡会 けいじぼん

◆「利用者懇談会」を行いました ～2月24日（土）～
公民館と公利連の共催で4年ぶりの開催でした。
久しぶりに小ホールに集まって顔を合わせての懇談会。利用者の皆さんから事前に寄せられたアンケートの回答が公民館からありました。改善できること、時間と予算が必要なことなど説明がありました。詳細は次回の公民館だよりに掲載されます。

また、公利連の役割や取り組みについても説明する時間を頂き、参加された皆さんにご理解頂けたことと思います。

あらたな加入届けも頂き、気を引き締めて取り組んでいきます。

◆総会日程

6月1日（土）午後2時 学習会議室（3階）

今回は、より多くの方々に会員になって頂くにはどうすればよいか話し合いを深めていきます。多くの参加をお待ちしています。

<今後の予定>

◆世話人会を行います（原則 毎月第4水曜日）午後4時より
ご意見などありましたらお寄せください。